

世界最大級のオンライン大学生クイズ大会 PQJ2023(医学生理学クイズ日本大会 2023)開催報告

世界 12 カ国・地域の大学から 159 チームが参加

2023年3月26日(日) オンライン開催

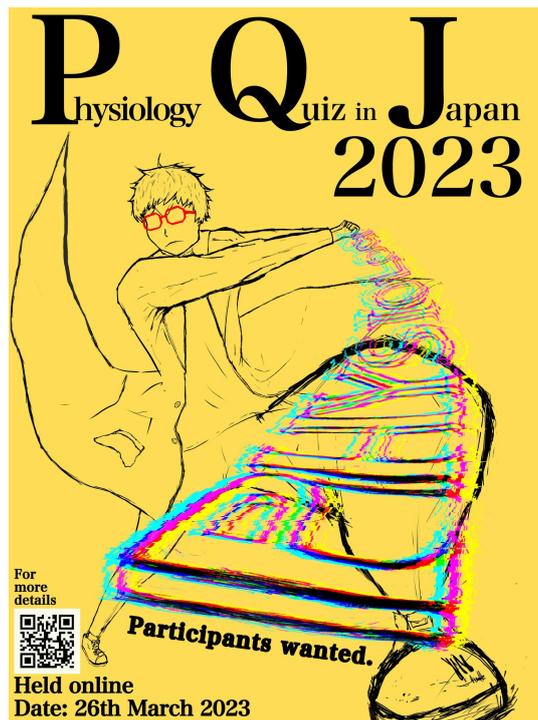
世界最大級のオンライン大学生医療系クイズ大会、PQJ2023(医学生理学クイズ日本大会 2023)が、2023年3月26日(日)に開催されました。第7回となる今大会は、札幌医科大学 PQJ2023 委員会(代表 工藤大樹)が主催し、世界 12 カ国・地域から 125 チーム、約 500 人の大学生が英語で医学・生理学の知識を競いました。

9 時間に及ぶ激戦の末、日本の東北大学のチーム「Kami no money money」、スロベニアのリュブリャナ大学の「Metabolic Masters」が同点で優勝を飾りました。東北大学はオンライン開催になってから日本勢として初優勝、リュブリャナ大学もヨーロッパ初の優勝校となりました。8 位には金沢大学のチーム「acanethus」が入賞しています。

PQJ2023 結果

順位	大学	チーム名
1 位	東北大学(日本)	Kami no money money
1 位	University of Ljubljana(Slovenia)	Metabolic Masters
3 位	University of Indonesia(Indonesia)	Royale
4 位	Ain Shams University(Egypt)	ASU Ganglion
5 位	Can Tho University(Vietnam)	THA
6 位	UC Louvain(Belgium)	Team Calcium
7 位	Ain Shams University(Egypt)	ASU MAOI
8 位	金沢大学(日本)	acanethus

今回は前回大会の 87 チームを大きく上回る 125 チームが参加し、新たにチェコ、ペルー、マカオから参加がありました。また、競技の状況は YouTube で同時配信され、500 人以上が視聴しました。



PQJ2023(医学生理学クイズ日本大会 2023)について

PQJ(医学生理学クイズ日本大会。Physiology quiz in japan)は、毎年、日本の大学生が主催して行う大学生クイズ大会です。参加資格は大学生であることのみであり、学部・学年・所在国は問いません。クイズは全て英語で行われるため、世界中の大学生が参加し、生理学を中心とした基礎医学の知識を競い合いながら親睦を深めます。第7回目となる今大会は札幌医科大学の学生が主催しました。

【開催概要】

行事名：PQJ2023(医学生理学クイズ日本大会 2023)

開催日時：2023年3月26日(日)

開催形式：オンライン開催 (Zoom)

参加費：無料

参加資格：大学生(学部・学年・所在国不問)

チーム編成：2～5名。同一大学から複数チーム参加可能

賞品：医学教科書(日本語または英語)

主催：札幌医科大学 PQJ2023 委員会

代表：工藤大樹(札幌医科大学医学部)

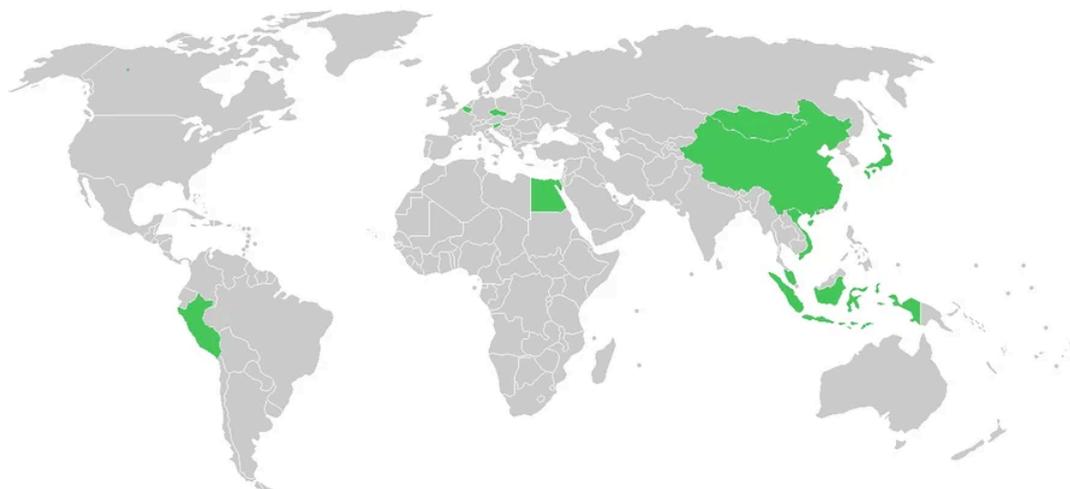
後援：日本生理学会

【参加チーム数】

125チーム

【参加登録チームの所在国・地域】

インドネシア、エジプト、スロベニア、中国、チェコ、日本、ペルー、ベルギー、ベトナム、マカオ、マレーシア、モンゴル(計 12 カ国・地域)^{*}



PQJ (医学生理学クイズ日本大会)について

PQJの目的

医学・生理学は非常に重要であると同時に、本来とても面白いものです。しかし、医療職の資格取得のための勉強となると、孤独に、ひたすら砂を噛むような思いで知識を詰め込むことになりがちです。

PQJ(医学生理学クイズ日本大会)の目的は、参加者に次のような強烈な学習体験をしてもらうことです。

- ① 思考の結果が、得点や失点として即座に表れる興奮を味わえる。
- ② 仲間と共に学習し、戦う喜びが味わえる。
- ③ 世界の大学生と競い合うことで、世界基準での自分の実力を把握することができる。
- ④ 一問ごとに問題解説があり、その場で学習することができる。

これらの体験を通じて得た医学・生理学の知識は、エピソード記憶として参加者の脳裏に深く刻まれます。その記憶は、医療資格取得の学習において彼らを助け、ひいては将来の医療現場で患者さんを救うことに繋がっていくでしょう。

PQJのクイズはすべて英語で行われます。英語は医療の世界での世界共通語であり、日本、世界の大学生に実践的な英語学習の機会を与えることも、目的の一つです。

最後に、世界の医療系大学生が集まる機会は、非常に少ないのが現状です。世界中から医療系大学生が集まり交流し、人脈を築いていけるような場を提供することも、PQJの重要な目的です。

大会形式

PQJのクイズは、早押しクイズやフリップクイズなどで構成されます。出題範囲は生理学、解剖学、生化学、薬理学、免疫学、微生物学など基礎医学の広い範囲にわたります。予選、準決勝、決勝を通じて最終順位が決定され、表彰が行われます。

大会中はオンライン上で親睦セッションが開かれ、世界各国の医療系学生が交流を深めることができます。

Q5 **3 min**

The graph explicits the control of gastric acid secretion

Please name the cells (1), the substances (2), (3), (4) and the **specific** receptors (5), (6), (7) of each substances.

昨年度大会(PQJ2022)のクイズの様様

PQJの歴史

PQJは、IMSPQ(国際医学生生理学クイズ大会)を主催する Cheng Hwee Ming マラヤ大学教授をアドバイザーとして、日本生理学会の後援を得て2016年に全国医学生生理学クイズ大会として創設されました。海外からの参加校を迎えた第2回大会(PQJ2017・大阪医科大学)からPQJ(Physiology Quiz in Japan)と名称変更を行い、その後、日本各地の大学をホスト校として大会が開かれてきました。

PQJ2020は、コロナ禍を受けてオンライン開催に移行すると共に、広く海外から参加チームを募集した結果、12カ国から50チームが参加し、フィリピンのUERM大学が海外参加国として初優勝を飾りました。PQJ2022はさらに規模を拡大し、世界14カ国から87チーム、354人が集まり、ベトナムのカントー医科薬科大学が優勝しました。今回のPQJ2023は世界12カ国・地域から125チームを迎え、世界最大規模のオンライン医療系大学生クイズ大会となりました。

PQJ 歴代大会一覧

第1回全国医学生生理学クイズ大会

日時：2016年4月17日(日) 会場：岡山大学医学部 優勝校：鳥取大学

医学生生理学クイズ日本大会2017 (PQJ2017)

日時：2017年4月16日(日) 会場：大阪医科大学(現大阪医科薬科大学) 優勝校：大阪大学

医学生生理学クイズ日本大会2018 (PQJ2018)

日時：2018年5月19日(土)・20日(日) 会場：鳥取大学医学部 優勝校：防衛医科大学

医学生理学クイズ日本大会2019 (PQJ2019)

日時：2019年5月26日(日) 会場：東京慈恵会医科大学 優勝校：防衛医科大学

医学生理学クイズ日本大会2020 (PQJ2020)

日時：2021年3月7日(日) 会場：東京医科歯科大学(オンライン開催) 優勝校：University of the East Ramon Magsaysay(フィリピン共和国)

医学生理学クイズ日本大会2022 (PQJ2022)

日時：2022年3月6日(日) 会場：国際医療福祉大学(オンライン開催) 優勝校：Can Tho University of Medicine and Pharmacy(ベトナム社会主義共和国)

医学生理学クイズ日本大会 2023 (PQJ2023)

日時：2023年3月26日(日) 会場：札幌医科大学(オンライン開催) 優勝校：東北大学(日本), リュブリナ大学(スロベニア)

PQJ 事務局について

PQJ 事務局は、PQJ 開催経験者で構成された非営利組織であり、毎年の PQJ の開催を目的として、開催校 PQJ 委員会へのコンサルテーション・物品の貸与等は無償で行っています。

【PQJ 事務局概要】

団体名： PQJ 事務局(医学生理学クイズ日本大会事務局)

所在地： 京都府京都市山科区音羽珍事町 2 洛和会音羽病院医局内

事務局長： 井上鐘哲(洛和会音羽病院・医師)

事業内容： PQJ 開催校の選定と開催コンサルテーション、必要物品の貸与

設立： 2017 年

公式サイト： <http://plaza.umin.ac.jp/quiz/>

email: physiologyquiz@gmail.com

構成員：

井上鐘哲 医師 PQJ2017 代表 (事務局長)

永水恭介 医師 PQJ2018 代表

岡田浩太郎 医師 PQJ2019 代表

岩田陽太 医師 PQJ2020 代表

問い合わせ先

PQJ 事務局

井上鐘哲(PQJ 事務局長)

所属： 洛和会音羽病院 医局

住所： 京都府京都市山科区音羽珍事町 2

電話： 080-3359-1355

email: inoue5000@gmail.com

個人サイト: kaneaki.net

PQJ2023

工藤大樹(PQJ2023 代表)

所属： 札幌医科大学医学部

住所： 札幌市中央区南 1 条西 17 丁目

email: pqj2023@gmail.com
